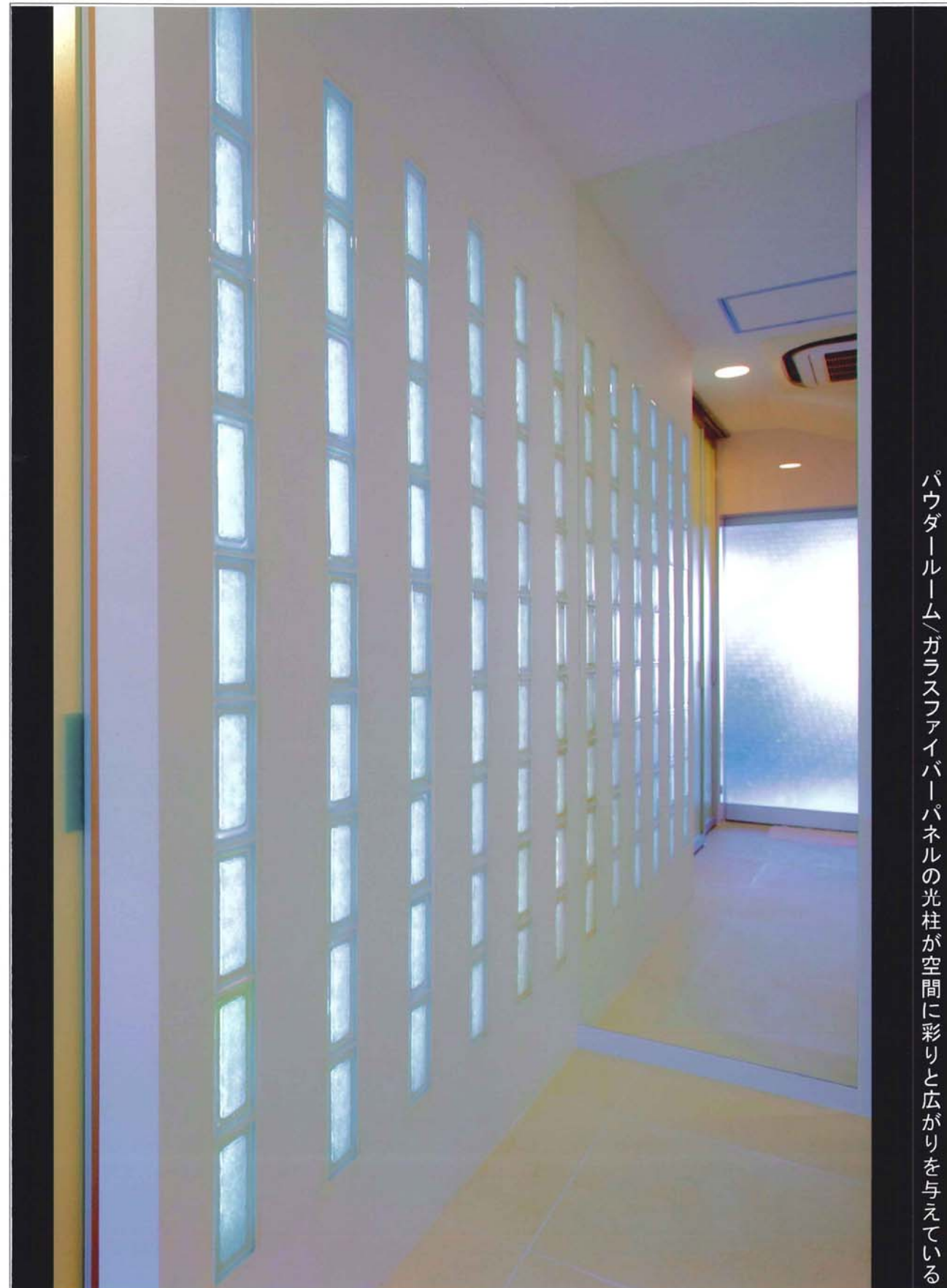


登録番号	20059	作品名	ロテル・デュ・ラク【EMERAUDE】 <i>Space composed by the glass fiber panel</i> —ガラスファイバーと煌めきの光が織り成す空間—	
使用製品 (○をつけてください)	ガラスブロック グラソア	ネオパリエ アクラス	ラピエ LXプレミアム	ファイアライト その他の製品



パウダールーム／ガラスファイバーパネルの光柱が空間に彩りと広がりを与えている

コメント 今回、建材利用としてはコンクリート等の初期ひびわれ防止に使用されるガラスファイバーチップを冷間圧着によるパネル化を行い、LED光と高い次元で組み合わせる事を意識した。
従来、LED演出光は光の3原色である赤・緑・青(RGB)を混ぜ合わせ均一に発色させるのが一般的であるが、ガラスファイバーチップを透過させ、プリズム的にRGBに再拡散分離をさせることにより、見る角度で表情を変えるベルベット生地のような雰囲気を作るために試行錯誤を行った。
これは、他素材のファイバーでは生み出せないガラス素材であるが故の特徴だと考え、安易に予測できるハードではなくソフトとして創り出される「煌めきの光」を感じられることを期待したい。



ジャグジー部／ガラスファイバースクエアパネルによって日中と夜間と全く違った空間を演出している

概念図

RGBの混合色光が、ガラスファイバーに当り不均一な拡散をする

LEDは赤・緑・青(RGB)の混合により白を発色しているが、ファイバーの厚薄や、拡散効果により所々RGBが分離して見えている様子。
この効果によりベルベット生地のように様々な表情を生み出し、ハードではなくソフトとしての光を提供している